

三代 ^{よしだ}吉田 ^{みのすけ} 簀助 芸歴 人形浄瑠璃文楽座・人形

本名 平尾 勝義（ひらお かつよし）
生年月日 昭和8年8月8日（令和6年11月7日逝去）

[芸歴]

昭和15年 6月 三代吉田文五郎に入門
昭和17年 3月 桐竹紋二郎と名のる
昭和18年 6月 絵本太功記「本能寺の段」の三法師丸が初役 於四ツ橋文楽座
昭和23年 8月 二代桐竹紋十郎の門下となる
昭和36年 6月 東京・三越劇場において、三代吉田簀助襲名
「ひらかな盛衰記」のお筆、「生写朝顔話」の朝顔、
「仮名手本忠臣蔵」の小浪で披露
平成 6年 6月 重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定される
平成21年11月 文化功労者
平成24年12月 芸術院会員
令和 3年 4月 四月文楽公演をもって引退

[受賞歴]

昭和33年 1月 芸術祭奨励賞
昭和40年 2月 大阪府民劇場奨励賞
12月 大阪文化祭賞金賞
昭和44年 5月 国立劇場奨励賞
昭和45年 3月 芸術選奨文部大臣新人賞
昭和49年 2月 国立劇場奨励賞
昭和53年 2月 大阪府民劇場奨励賞
8月 国立劇場奨励賞
昭和59年 1月 大阪文化祭賞本賞
昭和61年 1月 第5回(昭和60年)国立劇場文楽賞文楽大賞
昭和63年11月 市民表彰
平成元年 1月 毎日芸術賞（第30回）
第8回(昭和63年)国立劇場文楽賞文楽大賞
4月 大阪日日新聞水都祭賞
平成 3年 2月 大阪府民劇場賞
平成 4年 5月 大阪府知事表彰
平成 5年 3月 第14回松尾芸能賞優秀賞（伝統芸能）
平成 7年 3月 NHK放送文化賞
11月 大阪芸術賞
平成 8年 4月 紫綬褒章
平成 9年 7月 1996年度（第53回）日本芸術院賞
平成14年 1月 第21回(平成13年)国立劇場文楽賞文楽特別賞
平成18年 6月 フランスより、芸術文化勲章コマンドゥール
平成19年 4月 第26回(平成18年)国立劇場文楽賞文楽特別賞
平成29年 2月 平成28年度大阪文化祭賞優秀賞（団体賞）
令和 4年 3月 第41回(令和3年度)国立劇場文楽賞 特別賞
令和 5年11月 旭日中綬章

[著 書]

「頭巾かぶって五十年」（平成3年8月淡交社より出版）

「文楽の女：吉田簑助の世界」山川静夫と共著。

（平成6年4月淡交社より出版）

「吉田簑助写真集：文楽・女たちに魂をこめて」

（平成14年5月淡交社より出版）

「花舞台へ帰ってきた。」山川静夫と共著

（平成19年2月淡交社より出版）

「簑助伝」平成27年12月 （有diapositiveより出版）